

## 「全国福祉強化キャンペーン」の取り組みで 福祉事業団体のより一層の基盤拡大を図ろう！！

労働者福祉事業団体の基盤強化の取り組みについて、第7回定期総会において、くらしサポート、就職サポートの活動とあわせて、県労福協の三本柱と位置付けたことに基づき、以下の取り組みを展開します。

① 通年取り組みとして展開される中国労金の「家計の見直し運動」に、会員団体とともに取り組むとともに、今年度より島根県推進委員会に委員として参加し、全県的な視点で取り組みを強化します。また、全労済で通年課題として取り組まれる、住宅保障の適正加入ならびに、マイカー・自賠責の無保証車を解消する取り組みを、会員団体とともに推進します。② 地区労福協・各部会役員合同研修会を、8月～12月の期間、役員等の交代があった全地区を対象に開催します。内容は、労働者自主福祉運動が生まれた歴史的背景や経過、今日的な意義を再確認し、地区労福協と各部会ならびに会員・協力団体が、主体的に労金・全労済運動の推進と運営に携わることのできる環境整備を図ります。③ 事業団体職員向け研修会に講師を派遣（8月～12月）し、事業団体職員労働組合を対象とした研修にも取り組みます。④ 「2018全国福祉強化キャンペーン」（10月～12月）を取り組みます。

### ＜全国共通テーマ＞

- (1) 労働者福祉運動で共助の輪を地域に広げよう！
- (2) 奨学金制度を改善し、教育費負担軽減につなげよう！
- (3) 生活・就労支援を地域のネットワークで支えよう！

中央労福協が主導するキャンペーンに呼応し、共助拡大・利用促進を柱に、他団体とのネットワークや連携を通じて、労働者福祉の充実に取り組みます。引き続き、中国労金と全労済の利用拡大を図ることを取り組みの中心に据え、「取り組み強化期間」として、事業団体との協議のもと各地区共通目標を設定のうえ、達成に向けて取り組みます。具体的な取り組み目標については、事業団体の主体性のもと三者協議において確認し右記の通り決定しました。また、これまでと同様、労金・全労済・県労福協三者による、各産別組織へ向けて、運動推進への協力要請行動に取り組みます。

### ＜奨学金に関する取り組み＞

- (1) 奨学金や教育費負担に関するアンケート調査を実施中  
(10/19 締め切り)
- (2) 奨学金に関する全国一斉相談会を11/17(土)に開催します

### 福祉事業団体利用拡大キャンペーン取り組み目標 (期間 2018年10月～12月)

#### 1. 各地区労福協 『中国労金 家計の見直し運動』 件数目標

地区名	①有担保ローン 借換え件数目標	②無担保ローン 借換え件数目標	③会員への 提案活動件数目標
松江	13	80	54
隠岐	2	8	10
安来	3	25	2
雲南	1	12	6
出雲	7	30	34
大田	3	10	10
江津	1	7	5
邑智	1	5	3
浜田	3	25	20
益田	2	10	2
合計	36件	212件	146件

#### 2. 各地区労福協 『全労済 こくみん共済商品説明会』 回数目標

地区名	回数目標	地区名	回数目標
松江	27	大田	4
隠岐	2	江津	5
安来	4	邑智	2
雲南	4	浜田	10
出雲	6	益田	13
全地区合計回数目標 77回			

## 西部労福協第3回幹事会兼 ～震災からの復興・防災と 「賀川豊彦」の足跡を学ぶ～視察報告

西部労福協は、兵庫県において9月13日(木)・14日(金)の二日間、27名参加のもと、第3回幹事会(視察～震災からの復興・防災と「賀川豊彦」の足跡を学ぶ～)を行いました。阪神・淡路大震災の被災地である北淡震災記念公園(淡路島)と、人と防災未来センター(神戸市)を訪ね、語り部の講話を聞き、施設見学をしました。震災の教

訓として、① 隣近所とのコミュニケーションの大切さ ② 防災意識の重要さ（備え、訓練、命をどうやって守るか）③ 家屋の耐震、住民への情報伝達方法の確立、災害に強いまちづくり ④ 災害後の心のケアの重要性を参加者全員が胸に刻みました。



【野島断層】

賀川記念館では、1909年から1923年にわたる「賀川豊彦」の活動の足跡を深く知ることができました。わが国の生協運動の父といわれ、協同組合運動・労働運動・農民運動などの社会運動に先駆的な役割を果たし、神戸の貧しい地区で救貧活動を行いました。「一人は万人のために、万人は一人のために」という私たち労働者福祉運動の原点を再確認できました。



【賀川豊彦生誕100年記念碑】

## フードバンク始めました

中央労福協は、「貧困の連鎖・子供の貧困の解消、子育て支援の強化」を方針化し、地域における暮らしの総合支援の具体的活動として「フードバンク活動や子ども食堂の普及・促進」を掲げています。県労福協も、オブザーバー参加している「あったか地域づくり協議会」において、第7回定期総会で確認された「貧困の連鎖・子供の貧困対策」の方針に基づいて、学校給食がなくなる夏休みの期間に、松江市内の一部地区の支援対象児童の家庭に、期間中食品を2回支援する「フードバンクしまねあったか元気便」の具体化に向けた論議に参加してきました。学校等を通じて申請のあった当該家庭30ヶ所への宅配について、配送費用が課題とされていたことから、運輸労連島根県連合会へ協力要請したところ、ヤマト運輸労組の協力が得られ、宅配料金の割引をしていただけることになりました。7月28日と8月17日にメンバー25名で、箱に詰めて食品支援を行いました。今回の食品支援は、JA、生協しまね、グリーンコープなどから提供があったお米10Kg、レトルト食品、お菓子

等を宅送しました。今後は、支援回数の増加や支援対象地区の拡大が予定されており、松江地区労福協や労働団体、事業団体への支援・協力要請を検討しています。

家庭ごとにお米・パスタ・インスタント麺・お菓子・麦茶など10kg～15kgの食品とお手紙を同封しました。



こんなメッセージをいただきました…

一人でやっているんじゃないんだと  
勇気づけられます

松江市内の沢山の地域でこの取り組みがあれば、一人親で子育てしているお父さんお母さんにとって、とても励みになり、一人でやっているんじゃないんだと勇気づけられます。この活動がずっと続いて行くことを願います。(母、小学生)

生活する上で必要なお金が多く……。子どものお菓子などは、特に我慢させてしまう事が多いので、子どもの喜ぶ物ならどんな物でも喜びます。こういう支援をしていただき、本当に有難いです。(母、小学生2名、未就学児)



パッキング作業には、  
猛暑の中たくさん  
のボランティアが参加

“しまね働く人と職場の  
健康づくり応援サイト”  
をリニューアルオープンしました！



おいしく健康的な食事のとり方

病気、メタボリックシンドロームの予防方法

事業所の  
取り組み事例

事業主セミナーの  
開催お知らせ

無理をせず、簡単に取り組める健康に関する情報や事業所での健康づくりに役立つ情報を掲載しています。

URL : <http://www.pref.shimane.lg.jp/medical/kenko/kenko/kyogikai/>

島根県のホームページからのアクセス方法：

医療・福祉 > 健康・医療 > 健康

島根県地域・職域連携健康づくり推進協議会  
(事務局：島根県健康福祉部健康推進課)



# 波根スポーツ少年団(大田市)が優勝 第15回 中国ろうきん杯学童軟式野球選手権大会島根県決勝大会

第15回となる中国ろうきん杯学童軟式野球選手権大会島根県決勝大会が、大変な猛暑となった7月21日(土)から22日(日)に、益田市民球場で開催されました。

大会1日目は開会式の後、地元選出の村上理事による始球式でプレーが開始され、各地区の予選を勝ち抜いた8チームにより計4試合が行われました。大会2日目は、準決勝と決勝が行われ、接戦の末「波根スポーツ少年団」が優勝し、11月に広島で行われる決勝大会への切符を見事勝ち取りました。



準決勝・決勝の結果は次のとおりです。

- 【準決勝①】 西部野球スポーツ少年団(浜田) 1-2 波根スポーツ少年団(大田)
- 【準決勝②】 ワイルドスピリッツ(大田) 4-5 高松野球スポーツ少年団(出雲)
- 【決 勝】 波根スポーツ少年団(大田) 4-2 高松野球スポーツ少年団(出雲)

## 中国ろうきん支店紹介①

今月号から3回にわたって、日頃より会員の皆さんにご利用いただいている<ろうきん>の県内6支店を、広く紹介していくこととしました。これを機に<ろうきん>をさらに身近に感じていただきたいと思います。

まず最初は、「松江支店」と「安来支店」です。どうぞよろしくお願ひします。

### ☆松江支店【大野健一支店長】 職員数29名

\*\*\*\*\*

松江支店は旧山陰労働金の本店営業部として誇りを持って日々営業しています。会員の皆さまから「ありがとう。ろうきんでよかった。」と言われる支店をめざしてこれからも邁進し続けます。



### ☆安来支店【田村健次支店長】 職員数10名

\*\*\*\*\*

安来支店は、平均年齢が50代のベテラン揃いで安定感は抜群です。老体に鞭打って「カラ元気で頑張ろう」を合言葉に日々、楽しく、健康に留意しながら目標達成に向け全員一丸で頑張っています。

ろうきん友の会の活動も活発で、毎月第2月曜日はロビー内の茶室にて「お茶会」を開催し来店顧客に振舞っています。ATM展示コーナーも月替わりで友の会会員による展示を行い利用客に喜んでもらっています。是非一度ご来店ください。



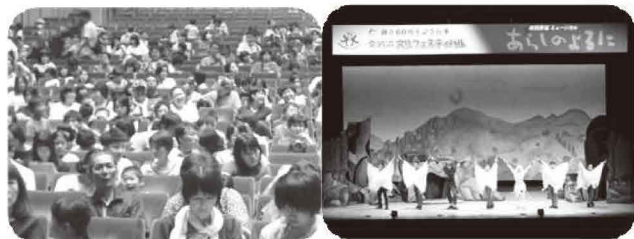


ZENROSAI NEWS

「創立60周年記念行事 全労済文化フェスティバル」を開催しました。

8月5日(日)島根県民会館・大ホールにて「島根労済創立60周年行事・全労済文化フェスティバル」が開催されました。

今回は全労済東部支所の担当エリアである島根県東部および隠岐郡の労働組合や地域の組合員を対象とし、入場無料のミュージカル「あらしのよるに」の観劇を企画いたしました。



今後は2019年3月30日(土)に西部支所エリア、3月31日(日)に中部支所エリアでの開催を予定しております。

☆アンケートより・・・  
迫力がすごくて、絵本では感じられない切迫感がありました。(67歳女性)



☆アンケートより・・・  
感動しました。子どもより大人が泣いてしまいました。(37歳女性)



例年以上の厳しい猛暑の中、709名の組合員の皆さまにご来場いただき、大盛況となりました。



本年は役員改選期ではありませんが、2名の理事欠員が生じたため補欠選挙が行われ下記の2名の当選が確認されました。(敬称略)

選挙区	氏名	所属
大田地区	高木裕介	大田市職員連合労働組合
江津地区	小林 剛	江津市職員労働組合



去る7月30日(月)島根県労働者共済生活協同組合第62回通常総代会および全労済島根推進本部第1回組合員代表者会議が労働会館にて開催され、全労済の2018年度～2021年度中期経営政策「New Network」に基づき、2018年度の活動計画が決定されました。

島根県労働者共済生活協同組合 第62回通常総代会  
全労済島根推進本部 第1回組合員代表者会議  
開催される

あなたのそばに 全労済! 東部支所(共済ショップ松江店)

東部支所・共済ショップ松江店はJR松江駅北口より徒歩約5分です。近くには一畑百貨店やイオン松江店もあり、お買い物と合わせて気軽にお立ち寄りいただき、親しまれる支所・共済ショップを目指しています。また、ここから松江市内や安来市さらに隠岐郡の労働組合を訪問し、共済取り組みのご提案を行なっています。



共済ショップ 松江店

0852-27-0631  
月～金 9時～17時  
土・日・祝日 年末年始は休み

〒690-0006  
松江市伊勢宮町543-3

JR[松江駅]より徒歩8分